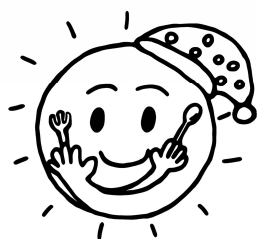


令和元年度（2019 年度）
及び令和 2 年度（2020 年度）

豊中市 食育推進計画年次報告書



えがおも
おいしい
おかずだね!!



今日の食事が、
明日のチカラ。

豊中市
Toyonaka City

■本報告書について

本市では、平成 30 年（2018 年）3 月に「第 3 期豊中市食育推進計画」を策定しました。

この計画は、食育基本法第 18 条第 1 項に基づく市町村食育推進計画で、「豊中市食育推進計画」、「第 2 期豊中市食育推進計画」を引き継ぐものです。

「食べることは、人の生き方そのものである」という視点から、市民だけでなく、地域や関係機関、事業者や生産者、行政などが連携し、ほんの少しずつの食育を実践することで、より健康で心豊かな生活の実現をめざす「とよなか食育プラスワン」に取り組んでいます。

本計画の効果的な推進を図るため、毎年度進捗状況を把握・点検し、評価・見直しを行うこととしております。

本報告書は、食育に関する令和元年度（2019 年度）及び令和 2 年度（2020 年度）の市内の取り組み状況等についてまとめたものです。市民のみなさまや食育に携わる関係者のみなさまに、本市の食育推進の現状を知っていただくとともに、市民、地域、事業者や関係者の連携により、自然と食育に取り組める環境づくりをめざします。

第 6 章には、食育推進貸し出しグッズを掲載しています。必要なグッズがあれば是非ご利用ください。

現行の第 3 期豊中市食育推進計画期間は、平成 30 年度（2018 年度）～令和 4 年度（2022 年度）となっていますが、国や都道府県、市の方向性の一致を図るため計画策定を 1 年延期し、令和 5 年度（2023 年度）までとします。

豊中市食育推進計画のシンボルマークとキャッチフレーズについて

「市民一人ひとりが生涯を通じて健康で心豊かな生活ができることをめざす」豊中市食育推進計画の実現を図り、市民のみなさまに計画を身近なものと感じていただくために募集をしました。一般の部、児童の部から選ばれた作品です。（応募総数 1,109 作品）



シンボルマーク一般の部
松浦 知恵子さんの作品



シンボルマーク児童の部
新田小学校
上村 梨花さんの作品

今日の食事が、
明日のチカラ。

キャッチフレーズ一般の部
榎 寛子さんの作品

えがおも おいしい
おかずだね!!

キャッチフレーズ児童の部
南桜塚小学校
東 千咲季さんの作品

目次

1. 第3期豊中市食育推進計画 基本理念・目標・基本方針	1
2. 目標項目と目標値	4
3. 目標別主な取組みの実施状況.....	6
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	6
II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう	6
III おいしく、楽しく、食事をしよう	7
IV 食べるもの、食べることを大切にしよう	8
V 歯や口の健康を維持・増進しよう	9
VI 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう	9
4. 各事業の進行状況	10
基本目標別索引.....	10
令和元年度及び令和2年度 食育推進計画関連事業一覧.....	11
5. 食育推進貸出グッズ一覧.....	50

1. 第3期豊中市食育推進計画 基本理念・目標・基本方針

豊中市の食育推進計画では、次の基本理念のもとで、「食べることは、人の生き方そのものである」という視点から、各ライフステージや一人ひとりのライフスタイルに合わせた食育を推進し、健康で心豊かな生活の実現をめざします。

一方で、市民の食生活への関心が二極化する中で、一人ひとりの市民がほんの少しずつの「食育」の実践をすることで健康で心豊かな生活を実感できることをめざす「とよなか食育プラスワン」に取り組みます。

基本理念

『市民一人ひとりが生涯を通じて健康で心豊かな生活ができるように
「市民自らが食に関する正しい知識と食を選択する力を習得し、
健全な食生活を実践できる」ための食育を推進します』

本市における食の現状と課題を踏まえ、食育を推進していくため次の6つの目標と、目標を実現するための基本方針を立てています。

I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

a. 食に関する知識の普及・啓発や情報提供

食に関する様々な情報が氾濫する中で、市民が食に関して正しい情報を取捨選択できるよう、様々な媒体や手段を通じて、普及・啓発、情報提供を行います。

b. 食育に関する正しい理解の促進

市民が食育に関して正しく理解し、それぞれに応じた食育を実践できるよう、相談・指導などを通じて、きめ細かく対応します。

c. 危機管理に対する情報提供と啓発

自然災害や食中毒、感染症などに対応できるように、情報提供と、日頃からの備えができるよう働きかけを行います。

d. 食育推進運動の周知啓発

市民・団体や事業者などが市内全域で様々な食育に対する活動を広げたり、深めたりできるよう、食育推進運動の周知を行います。

II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

a. 幼年期における望ましい食習慣の形成

生涯にわたる食生活の基本を身につける幼年期に、望ましい食生活を確立できるよう、食に関する講習会や、認定こども園・保育所（園）・幼稚園などを通じて、それぞれの発達段階に

応じた情報提供や相談を行い、実践を促進します。

b. 少年・若い世代における食の自立に向けた支援

子どもや若者が、自ら適切な食事を選んだり、準備したりすることができるよう、食に関する知識や簡単な調理方法について学ぶ機会を提供し、食の自立に向けて支援します。

c. 健康状態にあった食育の推進

各々の健康状態にあわせた講座や相談などにより、自分や家族にあった適切な食育の実践ができるよう支援します。

d. 調理技術や食に関する知識の習得

料理初心者の人や忙しい人など状況に合わせて、下処理済みの食材や中食などを活用した食事の準備方法や手軽にできるレシピなどの情報を提供したり、食に関する講座を行ったりして、自分で調理する機会が増えるよう支援します。

Ⅲ おいしく、楽しく、食事をしよう

a. 交流を深める場や食事をする機会の提供

地域において、様々な世代が気軽に集い、交流できる場や、食文化などを伝えることができるような機会が増えるよう支援します。

b. 楽しい食事の促進

みんなで食事を作ったり、一緒に食事をしたりすることで、楽しく食事ができる機会が増えるよう支援します。

Ⅳ 食べる物、食べることを大切にしよう

a. 体験・機会の充実

家庭菜園や農業体験などによる生産者との交流や生産体験を通じて、食べる物や食べることを大切にする気持ちを育て、自然の恵みを理解できるような機会を充実させます。

b. 環境教育・環境学習の推進

食の生産から消費、廃棄までの食の循環を意識した情報提供やイベントなどを行い、現在の生活を見直し、食べ残しや手つかず食品の廃棄をできる限り減らすなどの環境に配慮した行動を促します。

c. 地産地消の推進

飲食店やスーパーへの働きかけやイベントなどを通じて、地元生産者や食材を知る機会を増やし、地産地消を促進します。

Ⅴ 歯や口の健康を維持・増進しよう

a. 歯科疾患の予防と口腔機能の育成・維持・向上

個々の発達段階や、歯や口の健康状態を理解し、適切な健康づくりに取り組めるよう、相談機会の提供と支援を行うとともに、かかりつけ歯科医を持ち定期的な歯科検診を受けること

の意義について普及・啓発を行っていきます。

b. 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発

歯や口の健康づくりに対する関心が深まるよう、様々な媒体やイベントなどを通じて、情報提供と普及・啓発を行っていきます。

Ⅵ 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう

a. 適切な食を提供・選択するための環境整備

学校、事業者などと連携し、正しい情報の提供によって、健康的な食が提供される環境をつくれます。

b. 地域や関係団体等の活動支援や連携促進

食育に関する活動を行う人材の育成や団体の支援、ネットワークづくりを行い、誰もが無理なく取り組める食育の推進体制を整備します。



2. 目標項目と目標値

目標		現状 (平成 28 年度)	目標値 (令和4 年度)
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう			
★食育に関心を持っている人の増加			
	幼年期(0～5 歳)の保護者	87.7%	95%
	少年期(6～15 歳)の保護者	86.0%	95%
	16～19 歳	46.8%	95%
	20 歳代	63.1%	95%
	30 歳代	72.8%	95%
	40 歳代	69.5%	95%
	50 歳代	61.3%	95%
	60 歳代	59.1%	95%
	70 歳代以上	59.9%	95%
★災害時に活用できる保存食や飲料をまったく備蓄していない人の減少			
	幼年期(0～5 歳)の保護者	18.4%	10%
	少年期(6～15 歳)の保護者	14.0%	10%
	16～19 歳	27.0%	10%
	20 歳代	20.9%	10%
	30 歳代	21.1%	10%
	40 歳代	21.7%	10%
	50 歳代	18.3%	10%
	60 歳代	14.1%	10%
	70 歳代以上	17.8%	10%
★塩分を抑えた食事を心がけている人の増加			
	20 歳代	58.8%	65%
	30 歳代	66.7%	70%
	40 歳代	71.4%	75%
	50 歳代	79.1%	85%
	60 歳代	81.5%	85%
II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう			
★朝食を食べる頻度が週に 2～3 回以下の人の減少			
	少年期(6～15 歳)	4.6%	0%
	16～19 歳	8.1%	5%
	20 歳代	21.9%	15%
	30 歳代(男性)	18.2%	15%
	40 歳代(男性)	20.1%	15%
★主食・主菜・副菜がそろった食事を 1 日 2 回以上摂っている人の増加			
	20 歳代	46.5%	70%
	30 歳代	52.8%	75%
	40 歳代	58.5%	80%
	50 歳代	59.9%	80%

目標		平成 28 年度 調査結果	目標値 (令和 4 年度)
Ⅲ おいしく、楽しく、食事をしよう			
★食事が楽しいと感じる人の増加			
	幼年期(0～5 歳)の保護者	80.6%	90%
	20 歳代	76.4%	85%
	30 歳代	81.8%	85%
	40 歳代	81.9%	85%
	50 歳代	77.2%	80%
	60 歳代	74.9%	80%
	70 歳代以上	63.1%	80%
Ⅳ 食べる物、食べることを大切にしよう			
★食べ残しを減らす努力を必ずしている人の増加			
	16～19 歳	62.2%	65%
	20 歳代	64.1%	65%
	30 歳代	57.3%	65%
	40 歳代	60.2%	65%
	50 歳代	65.7%	65%
	60 歳代	56.8%	65%
	70 歳代以上	57.8%	65%
Ⅴ 歯や口の健康を維持・増進しよう			
★かかりつけ歯科医を持つ人の増加			
	幼年期(0～5 歳)	39.5%	45%
	少年期(6～15 歳)	71.5%	75%
	16～19 歳	36.9%	40%
	20 歳代	30.6%	35%
	30 歳代	37.5%	40%
	40 歳代	41.5%	45%
	50 歳代	51.8%	55%
	60 歳代	52.7%	55%
	70～74 歳	68.0%	70%
	75 歳以上	61.0%	65%
★歯間ブラシ・デンタルフロスを使用している人の増加			
	16～19 歳	40.5%	50%
	20 歳代	42.5%	50%
	30 歳代	57.3%	65%
	40 歳代	64.3%	75%
	50 歳代	70.9%	80%
	60 歳代	62.2%	75%
	70～74 歳	64.9%	75%
	75 歳以上	50.9%	60%
Ⅵ 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう			
★健康的なメニューを提供する飲食店等の増加		3(※1)	増加
★「うちのお店も健康づくり応援団の店」登録店舗数の増加		467(※2)	520

※1 平成 30 年 1 月末時点

※2 平成 28 年度末時点

3. 目標別主な取組みの実施状況

I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
I -b7	健康相談	生活習慣病予防など健康に関する相談に電話や面接で対応	健康政策課 (旧健康増進課)	375 回 678 人	423 回 906 人	325 回 350 人
I -b11	特定保健指導	特定健診を受診した結果、メタボリックシンドロームやその予備軍を判定した人に対し生活習慣改善のための特定保健指導を実施。	健康政策課 (旧健康増進課)	動機づけ支援 288 人 積極的支援 38 人 計 326 人	動機づけ支援 320 人 積極的支援 37 人 計 357 人	動機づけ支援 202 人 積極的支援 37 人 計 239 人
I -d1	食育プラスワンシート配布	食育に関心のある人もない人も無理のない範囲で簡単なことから食育を実践してもらえるように作成し配布。	健康政策課 (旧保健医療課)	合計 13,550 枚 活用	合計 15,702 枚 活用	新型コロナウイルスの影響により配布なし
I -d5	体育の日の事業	体育の日の事業において健康啓発等を実施。	スポーツ 振興課	参加者数 1,009 人	参加者数 835 人	新型コロナウイルスの影響により事業中止

II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
II -a1	離乳食講習会	ごっくんクラス	母子保健課 (旧健康増進課)	24 回 767 人参加	22 回 607 人参加	18 回 230 人参加
		かみかみクラス		24 回 587 人参加	22 回 453 人参加	18 回 178 人参加
II -a2	幼児食講座	幼児食に関する知識・情報の提供	母子保健課 (旧健康増進課)	24 回 225 人参加	20 回 187 人参加	新型コロナウイルスの影響により実施なし
II -b1	子どもの居場所づくり	クッキング	児童生徒課 (少年文化館)	21 回 延 204 人参加	34 回 延 150 人参加	13 回 延 43 人参加
		親子クッキング		7 回 延 79 人参加	6 回 延 65 人参加	新型コロナウイルスの影響により実施なし
		お菓子づくり		6 回 延 75 人参加	6 回 延 77 人参加	新型コロナウイルスの影響により実施なし

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
Ⅱ -b6	学校給食センター職員による学校訪問	学校給食センター職員が市内の公立小学校を訪問し児童を対象に給食の話をするなどの交流を図っている。	学校給食課	39 校 56 回訪問 4,048 名 (単独調理校含む)	41 校 71 回訪問 4,731 名 (単独調理校含む)	新型コロナウイルスの影響により実施なし
Ⅱ -c2	両親教室	初妊婦とそのパートナーを対象に沐浴実習などを実施。(大阪府助産師会に委託、男女共同参画推進センターと共催で実施) R3 年 1 月から 3 月は新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催	母子保健課 (旧健康増進課)	12 回 延 1,267 人 (637 組)参加	12 回 延 1,383 人 (693 組)参加	6 回 延 70 人 (36 組) 参加
Ⅱ -c7	地区健康教室 (出前健康教室)	健康に関するご希望のテーマを保健師、栄養士、作業療法士、歯科衛生士等が地域の会場に出向き、講演します。	健康政策課 (旧健康増進課)	62 回 延 2393 人	56 回 延 1,890 人	9 回 延 105 人
Ⅱ -d3	水道出前教室	小学 4 年生及びその保護者を対象に水道ができるまでの過程などを簡単な実験を行いながら説明。 令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響で、職員の派遣をせず、実験器具の開発・貸出及び学習資料の提供を行った。	上下水道局 経営企画課	40 校 児童 3,398 人 保護者 1 人	39 校 児童 3,436 人 保護者 2 人	実験器具の貸出し 27 校 2,453 人 冊子のみ提供 4 校 353 人

Ⅲおいしく、楽しく、食事をしよう

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
Ⅲ -a2	ささえあい参加型食事会	食事環境等に課題のあると思われる高齢者を対象に、定期的な会食会を実施。事業見直しのため令和元年度でもって廃止。	人権政策課豊中人権まちづくりセンター	11 回 362 人	7 回 211 人	
Ⅲ -a6	世代間交流	(市の補助事業) 世代をつなぐ学習や交流を促進する場。いも掘り、料理教室等を通して食文化の伝達と交流を行うプログラムを実施。令和 2 年度はコロナの影響で実施校区減。	社会福祉協議会	38 校区 122 回 29,149 人	38 校区 118 回 32,283 人	12 校区 44 回 1,543 人
Ⅲ -a7	ひとり暮らし高齢者の会食会	(団体自主事業) みんなで会食をすることで、孤立感を防ぎ、仲間づくりを実施。 令和 2 年度については新型コロナウイルスの影響のため、会食会という形はとれず、テイクアウト方式や配食で対応。	社会福祉協議会	38 校区 335 回 9,455 人	38 校区 291 回 8,606 人	22 校区 109 回 2,889 人

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
Ⅲ-a9	子ども食堂	(子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業) 子どもの生活習慣づくりなど、孤食の予防と居場所づくりなど、食事の提供により健やかな子どもの成長と地域のセーフティネットの体制を図る。	社会福祉協議会	(定期開催型) 5 校区 48 回 1,057 名 (イベント型) 4 校区 5 回 338 名 (福祉施設・民間組織・社協共催) 25 回 214 名	(定期開催型) 5 校区 43 回 985 名 (イベント型) 5 校区 6 回 442 名 (福祉施設・民間組織・社協共催) 11 回 255 名	(定期開催型) 5 校区 17 回 1,024 名 (福祉施設・民間組織・社協共催) 8 回 88 名 (和居輪居子ども食堂 5 回)

Ⅳ食べるもの、食べることを大切にしよう

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
Ⅳ-a5	給食センターの見学受け入れ(市民向け)	給食センターの様子を見学。	学校給食課	7 団体 124 名参加	10 団体 148 名参加	非常事態宣言解除後に受け入れを開始しましたが、参加団体なし
Ⅳ-a7	自然と親しむ事業(小地域ネットワーク事業(市補助))	(小地域ネットワーク事業(市補助事業)の 1 つとして実施) いも掘り等の土に親しむ事業を校区の実情に合わせて実施。	社会福祉協議会	7 校区	7 校区	4 校区
Ⅳ-b10	フードドライブの実施	家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動。各種イベント等にて実施しています。	減量計画課	6 回 112 人 (株)ダイエー市内 3 店舗で実施 延べ総重量 475.7 kg	8 回 128 人 (株)ダイエー市内 3 店舗等で実施 延べ総重量 1,296.6 kg	3 回 56 人 (株)ダイエー市内 3 店舗、令和 2 年 4 月～生活協同組合コープこうべ市内 3 店舗、令和 2 年 10 月から(株)光洋市内 5 店舗で実施し、延べ総重量 2,686.2 kg
Ⅳ-b13	みどりのカーテンづくり	市民との協働で行う豊中みどりの交流会において、小学校や子ども園、授産施設等でみどりのカーテンづくり(ゴーヤの栽培)の取組みを支援。	公園みどり推進課	小学校 32 校 子ども園・授産施設等 32 施設	小学校 33 校 子ども園・授産施設等 31 施設	小学校 33 校 子ども園・授産施設等 31 施設
Ⅳ-b18	農体験学習	①希望する小学校等に出向いて、主に 4 年生・5 年生を対象に野菜の植え付け・収穫、お米作りなどの農体験学習を実施。 ②親子や児童等に対して「とよっぴー農園」において農体験学習を実施	公園みどり推進課、NPO 法人とよなか市民環境会議 アジェンダ 21・花と緑のネットワークとよなか	①9 回 557 人 ②117 回 965 人	①21 回 2,092 人 ②71 回、 635 人	①1 回 114 人 ②23 回 365 人
Ⅳ-c3	堆肥『とよっぴー』使用野菜等の頒布	地産地消の推進を目的に堆肥「とよっぴー」を使って育てた野菜等の頒布。	公園みどり推進課、NPO 法人とよなか市民環境会議 アジェンダ 21・花と緑のネットワークとよなか	77 回 1,807 人	76 回 2,548 人	49 回 1,189 人

V 歯や口の健康を維持・増進しよう

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
V-b1	すくすくよい歯の教室	乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発（講話や健診）。	母子保健課 (旧健康増進課)	30 回 560 人	27 回 517 人	14 回 205 人
V-b4	よい歯の集い	口腔衛生の啓発を目的に、歯と口の健康週間(6 月 4 日から 10 日)にちなんで、小学校を会場に啓発イベント、学校歯科医による講演などを実施。	歯科医師会・ 学校歯科医会	東豊台小学校 来場者数 1,466 人	北条小学校 来場者数 1,350 人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止
V-b5	よい歯の高齢者 8020 表彰	80 歳以上で 20 本以上歯のある市民を対象に公募。受賞者を一同に会し表彰式開催。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、表彰式典は中止としたが、郵送による表彰をおこなった。	歯科医師会	受賞者 217 名	受賞者 210 名	受賞者 124 名
V-b7	豊中市民健康展	豊中市医師会・豊中市薬剤師会とともに主催。歯科ブースでは歯科健診、歯磨指導、フッ素塗布などを実施しています。	歯科医師会	歯科ブース来場者 1,888 人	歯科ブース来場者数 1,821 名	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止

VI意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう

	事業名	内容	担当部署	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
VI-a2	血管プロジェクト (減塩協力店の募集)	「買ってきた惣菜やお弁当、外食で注文した料理がもともと塩分ひかえめで作られていた」など、自然と減塩につながる環境づくりに協力いただけるお店を募集しています。	健康政策課 (旧保健医療課)	新規 29 店舗 累計 47 店舗	新規 23 店舗 累計 70 店舗	新規 8 店舗 累計 78 店舗
VI-a3	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の普及・啓発	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の普及・啓発を行っています。 野菜たっぷりや、エネルギー控えめ等のヘルシーメニューの提供や、健康と環境にやさしい「ヘルシーオーダー」の実施等を推進しています。	健康政策課 (旧保健医療課)	新規 5 店舗 累計 484 店舗	新規 3 店舗 累計 487 店舗	新規 9 店舗 累計 496 店舗

4. 各事業の進行状況

基本目標別索引

I. 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	
a. 食に関する知識の普及・啓発や情報提供	・・・ P.11
b. 食育に関する正しい理解の促進	・・・ P.17
c. 危機管理に対する情報提供と啓発	・・・ P.21
d. 食育推進運動の周知啓発	・・・ P.22
II. 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう	
a. 幼年期における望ましい食習慣の形成	・・・ P.24
b. 少年・青年期における食の自立に向けた支援	・・・ P.26
c. 健康状態にあった食育の推進	・・・ P.28
d. 調理技術や食に関する知識の習得	・・・ P.30
III. おいしく、楽しく、食事をしよう	
a. 交流を深める場や食事をする機会の提供	・・・ P.33
b. 楽しい食事の促進	・・・ P.35
IV. 食べる物、食べることを大切にしよう	
a. 体験・機会の充実	・・・ P.36
b. 環境教育・環境学習の推進	・・・ P.37
c. 地産地消の推進	・・・ P.41
V. 歯や口の健康を維持・増進しよう	
a. 歯科疾患の予防	・・・ P.42
b. 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発	・・・ P.43
VI. 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう	
a. 適切な食を提供・選択するための環境整備	・・・ P.44
b. 地域や関係団体等の活動支援や連携促進	・・・ P.45

令和元年度及び令和２年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代											
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 （妊娠 期）	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
Ⅰ 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	a 食に関する知識の普及・啓発や情報提供	1	広報とよなか	広報戦略課	月1回発行。全世帯と全事業所に配布しています。健康や福祉、環境、教育、人権、文化・スポーツなどの市政情報を提供しています。	月平均発行部数202,288部 うち食育関連お知らせ記事 268 件	月平均発行部数204,042部 うち食育関連お知らせ記事 163 件	継続	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		2	市民公益活動推進のための情報提供	コミュニティ政策課	「市民活動情報サロン」（豊中駅管内）にて、市民の自主的・自発的な社会貢献活動（市民公益活動）に関する情報提供や相談等を実施しています。（運営は、公募によりNPO法人とよなかESDネットワークに委託）	市民活動情報サロン来場者数 7,208人 団体情報掲載団体数 138団体	市民活動情報サロン来場者数 4,679人 団体情報掲載団体数 142団体	継続	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		3	市民公益活動推進助成金	コミュニティ政策課	分野を問わず、公募により、市民公益活動事業に必要な経費の一部を助成。市民公益活動団体の自律的・継続的な発展を支援することにより、市内の市民公益活動全体の推進を図る制度です。	助成金交付事業数 14事業 助成金交付額 1,426,000円	助成金交付事業数 11事業 助成金交付額 788,000円	継続	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		4	技術・家庭科副読本「くらしのノート」	くらし支援課	消費者教育資料集（技術・家庭科副読本）「くらしのノート」を作成し、学校現場で活用を推進しています。豊中市食育推進計画に関する記述あり。	小学生版に食育推進計画に関する記述あり。 市内在学の小学5年生に配布 小学生版4,400部発行	小学生版に食育推進計画に関する記述あり。 市内在学の小学5年生に配布 小学生版4,200部発行	継続	継続	継続	継続			●									
		5	生活関連物資課題調査	くらし支援課	（とよなか消費者協会に委託） 食料品、日用品等の生活関連物資について、年3回テーマを決め市場調査を行っています。	商品量目買取調査年2回（6月・9月） 表示されている商品量目が適正であるかについての調査を実施しました。	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施しませんでした。	継続	継続	中止	中止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		6	くらしの情報	くらし支援課	消費生活情報誌「くらしの情報」を発行し、くらしかん及び市内公共施設で配布しています。	A4判 3,000部発行／回 点字版B5判 12部発行／回 各年3回	A4判 3,000部発行／回 点字版B5判 12部発行／回 各年3回	継続	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代									
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年 期	少年 期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	a 食に関する知識の普及・啓発や情報提供	13	消費者活動の支援	くらし支援課	消費者団体について、登録制を実施し、定例会の運営や事業（リユースバザー・くらしかん祭り・講座等）を市と協働で行うことにより、活動の促進支援を図っています。また、使用申込を一般申込の3か月前から6か月前に優遇し、また「生活情報ひろば」を活動・交流の場として提供して活動の支援を行っています。	登録グループ10団体	登録グループ10団体 （令和2年10月から9団体）	継続	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	●
		14	ホームページ「食生活・栄養」	健康政策課	健康づくりを支援する環境づくりを目的に平成18年6月に立ち上げ、食育に関する情報の発信、「とよなかの自慢料理」の紹介等を行っています。	H29年度まで実施していた小学生メニューコンテスト入賞作品の紹介や、第3期豊中市食育推進計画、減塩等について掲載し、情報発信しました。	H29年度まで実施していた小学生メニューコンテスト入賞作品の紹介や、第3期豊中市食育推進計画、減塩等について掲載し、情報発信しました。	継続	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		15	「食事バランスガイド」の啓発	母子保健課	食育講座などにより食事バランスガイドの啓発を行っています。	随時実施	随時実施	継続	継続	継続	継続	●	●								
		16	情報誌等の発行	こども相談課 子育て支援センター	妊娠がわかってから就学前までの子育て情報を掲載した「子育てサービスガイド」、公立こども園・民間保育園・私立幼稚園・子育て支援センターの情報を掲載した子育てマップ“てくてく”を発行し、産乳食講座・食の講座の情報を提供しています。	妊娠がわかってから就学前までの子育て情報を掲載した「子育てサービスガイド」、公立こども園・民間保育園・私立幼稚園・子育て支援センターの情報を掲載した子育てマップ“てくてく”を発行し、産乳食講座・食の講座の情報を提供しました。	妊娠がわかってから就学前までの子育て情報を掲載した「子育てサービスガイド」、公立こども園・民間保育園・私立幼稚園・子育て支援センターの情報を掲載した子育てマップ“てくてく”を発行し、産乳食講座・食の講座の情報を提供しました。	継続	継続	継続	継続	●	●								
		17	子育て支援ホームページの充実	こども相談課 子育て支援センター	豊中市ホームページにおいて、子育てに関するさまざまな情報を公開するとともに、最新情報を定期的に更新しています。	豊中市ホームページにおいて、子育てに関するさまざまな情報を公開するとともに、最新情報を定期的に更新しました。	豊中市ホームページにおいて、子育てに関するさまざまな情報を公開するとともに、最新情報を定期的に更新しました。	継続	継続	継続	継続		●								
		18	子育て支援センターほっぺ事業	こども相談課 子育て支援センター	①地域子育て支援センターを統括する中核施設として、子どもの視点に立った子ども施策の企画調整、子育て・子育て情報の受発信や相談、子育て講座（手づくりおやつ講座）、地域の子育て支援する人材の育成等を行い、さまざまな子育て・子育て支援活動をサポートしています。 ②地域福祉計画の保健・福祉・医療の関係機関と連携して全体的な子育て支援のネットワークづくりを進めています。	育ちの講座（1歳・2歳・3歳）年1～5回	育ちの講座（1歳・2歳・3歳）年1～6回	継続	継続	継続	継続		●								

[illegible]

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代									
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
I 食育に関する情報を正しく理解して、 実際に行動しよう	a 食育に関する正しい理解の促進	33	地域子育て支援事業	豊中市社会福祉協議会	(市補助事業) ①わいわい子育てミーティングを開催しています。 ②子育てサークルマップを作成しています。 ③校区福祉委員会での子育て支援活動(小地域福祉ネットワーク活動)を進めています。	①1回29人 ②5,000部 ③38校区(462回/10,942人)	①コロナのため開催せず ②作成せず。とよふあみに移行 ③38校区(75回/1,095人)	継続	継続	継続	継続	●									
		34	校区健康教室	健康政策課	健康づくり推進員がその居住する小学校区において、豊中市(母子保健課(旧健康増進課))と協力して実施する健康教室で、食育や口の健康に関するテーマも取り上げています。校区福祉委員会・公民分館・老人会等と共催したり、講師を市や保健所の専門職員以外に地域住民にお願いしたり、小学校や地区会館で行ったりと、地域に密着して行っています。	校区健康教室 23回開催 参加者 512名 うち、食育や口の健康に関するテーマ 6回開催 参加数 148人	校区健康教室 9回開催 参加者 104名 うち、食育や口の健康に関するテーマ 開催無し	継続	継続	中止	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		1	子育て・教育相談	豊中人権まちづくりセンター	子ども、保護者からの子育てや教育等に関する相談全般を行っています。また、地域の関係機関等と連携して支援を行っています。	食事をめめた生活習慣の大切な部分も伝えながら、相談支援を行いました。 相談回数 18回 相談者数 18人	事業見直しのため令和元年度でもって廃止	継続	完了・廃止	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●		
		2	母子健康手帳交付時の指導	母子保健課	母子健康手帳の交付の機会を通じ、医療職がすべての妊婦と面接することにより個々の妊娠・出産・育児などに関わる不安や悩みを把握し、必要な保健指導や諸サービスの紹介などの援助を行っています。	妊娠届出数3,593人	妊娠届出数3,356人	継続	継続	継続	継続	●									
	b 食育に関する正しい理解の促進	3	妊産婦・乳幼児等電話面接相談	母子保健課	①妊産婦・乳幼児の保護者等の電話等による相談に対して、保健師、栄養士、歯科衛生士、助産師等が相談に応じています。(平成22年6月から「妊娠出産子育て総合相談窓口」を開設し、関係機関との連携もはかります) ②健診後に育児状況など確認が必要と思われる対象者に対し保健師等から電話による保健指導を行っています。	妊娠出産子育て相談窓口 相談数延14,210件	妊娠出産子育て相談窓口 相談数延15,782件	継続	継続	継続	継続	●	●								
		4	育児相談	母子保健課	①各健診や電話相談などで相談を希望したり、必要と思われる対象者に案内し、3会場で1～2回/月ずつ実施。保健師・栄養士・保育士が相談に応じています。 ②地域の校区福祉委員会や保育所などと連携した地区育児相談を実施しています。	157回実施、相談数延2,070人	48回実施、相談数延172人	継続	継続	継続	継続		●								

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代												
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上			
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	b 食育に関する正しい理解の促進	5	妊産婦・乳幼児等訪問指導	母子保健課	必要な人に対し保健師または助産師・社会福祉職・栄養士等が家庭訪問を行い、個々の状態に応じた保健指導や必要な援助を行っています。	実4567人、延5641人実施	実4179人、延5661人	継続	継続	継続	継続	●	●	●										
		6	4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児健診時の保健指導	母子保健課	①4か月児健診では、第1子に対して離乳食などについて集団指導を実施しています。また、栄養士や保健師などによる個別の相談や保健指導も行っています。 ②1歳6か月児健診及び3歳6か月児健診では、栄養士や保健師などが相談や保健指導を行っています。	集団指導数（4か月児健診）1,651人 個別指導数 4か月児健診33人、1歳6か月児健診229人、3歳6か月児健診64人	コロナ感染拡大防止のため集団指導は実施せず、個別指導のみ実施。 個別指導数 4か月児健診270人、1歳6か月児健診315人、3歳6か月児健診95人	継続	継続	継続	継続		●											
		7	健康相談	健康政策課	生活習慣病予防・歯・栄養など健康に関する相談に電話や面接で応じています。 ①面接相談（糖尿病等病態に応じた相談、歯科相談など） ②電話相談	423回 906人	325回 350人	継続	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	●		
		8	骨粗しょう症検査時の保健指導	健康政策課	18歳以上の女性を対象に、骨密度測定（集団検診）を行っています。 ○超音波によるかかとの測定	骨密度測定 4,393人 1,214人	骨密度測定 404人	継続	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	●		
		9	訪問指導	健康政策課	保健師・歯科衛生士が家庭を訪問し、健康管理や療養方法に必要な事項を指導しています。	訪問 実14人 延53人	訪問 実6人 延8人	継続	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	●	●		
		10	特定健診	健康政策課	平成20年度より医療保険者に、被保険者及び被扶養者（いずれも40歳～74歳）を対象とする健診・保健指導の実施が義務付けされました。豊中市国民健康保険加入者を対象に実施しています。	特定健診 47,244人（受診率 26.9%） 15,882人（受診率25.7%）	13,093人（受診率21.8%）	継続	継続	継続	継続								●	●	●	●		
		11	特定保健指導	健康政策課	特定健診を受診した結果、メタボリックシンドロームやその予備群と判定した人に対して、生活習慣を振り返り、その改善につなげるための特定保健指導を実施しています。	特定保健指導 動機づけ支援320人、積極的支援37人、計357人	特定保健指導 動機づけ支援202人、積極的支援37人、計239人	継続	継続	継続	継続								●	●	●	●		

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代										
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	
Ⅰ 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	b 食育に関する正しい理解の促進	19	オープンホスピタルでの 病院食体験	市立豊中病院栄養管理部	オープンホスピタルイベントを行っています。日頃は見ることでできない病院内の設備や医療の世界を知ってもらう機会です。栄養管理部では栄養と食事についての体験型イベントを企画・実施しています	実施せず。	実施せず。	完了・ 廃止	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
			20	地域に開かれた幼稚園づ くり事業での相談等	豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市認定 こども協議会加盟園	地域の子育て中の保護者を対象にした「子 育て支援事業」（育児・教育相談など）を 実施しています。	月1回ほど、キンダーカウンセラーによる育 児相談日を設けるなどの子育て支援を実施し ています。	コロナ禍のため、実施回数や人数を調整して 実施	継続	継続	縮小	継続		●								
		21	育児相談・就学前相談	こども事業課	こども園を会場に、地域の子育て中の保護 者を対象にした専門家による相談事業を実 施しています。	専門家による相談を随時実施しました。	専門家による相談を随時実施しました。	継続	継続	継続	継続		●									
				豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市民間 保育園連合会加盟保育 園・豊中市認定こども園 協議会加盟園	専門家による相談事業を実施しています。	月1回ほど、キンダーカウンセラーなどによ る子育て相談を行っています。	月2回ほど、キンダーカウンセラーなどによ る子育て相談を行っています。	継続	継続	縮小	継続		●									
		22	ふれあい子育て相談	公立こども園・児童発達 支援センター	子育てに関する電話相談と来所（園）によ る相談を行っています。	在園児と地域の子育て家庭対象に発達相談や 育児相談を広報・実施しました。	在園児と地域の子育て家庭対象に発達相談や 育児相談を広報・実施しました。	継続	継続	継続	継続		●									
				豊中市私立幼稚園連合会 加盟園・豊中市民間保 育園連合会加盟保育園・豊 中市認定こども園協議会 加盟園	子育てに関する電話相談と来所（園）によ る相談を行っています。	子育て相談を園庭開放等のタイミングで行っ ています。	コロナ禍のため中止もしくは回数を減じて実 施	継続	継続	縮小	継続		●									

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代									
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼児期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	d 食育推進運動の周知啓発	1	食育プラスワンシートの作成・配布	健康政策課	食育に関心のある人もない人も無理のない範囲で簡単なことから食育を実践してもらえるように、「ほんの少しの取り組みから始めましょう」という思いを込めてプラスワンシートを作成・配布しています。	既存シートや、他課の案内チラシの裏に印刷させていただいたものを合わせて15,702枚活用。	新型コロナウイルスの影響のため、依頼なし	継続	継続	中止	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		2	食育プラスワンシートの活用	(一社)豊中市薬剤師会	①血糖値が気になる人のためのプラスワンシート ②血圧が気になる人のためのプラスワンシート ③コレステロールが気になる人のためのプラスワンシート ④健康増進のためのプラスワンシート ①～④を市内薬局（薬剤師会会員店舗）を通じて配布並びに寄数月に開催する当会主催の市民向け講演を聴講された市民へ直接配布しています。	従来実施していた集合による市民向け講演を廃止したため、予定事業が実施できませんでした。代わるものとして7薬局にのみ設置しているデジタルサイネージにおいて、「糖尿病の食生活」という項目で「①の血糖値が気になる人のためのプラスワンシート」を掲載し、閲覧した市民が希望すれば、プラスワンシートに従い、薬剤師が服薬指導等を行うなどの取り組みを実施しています。今後設置薬局を増設できれば、掲載内容もさらに充実させ、市民の健康増進に寄与したいと考えています。	従来実施していた集合による市民向け講演を廃止したため、予定事業が実施できませんでした。代わるものとして7薬局にのみ設置しているデジタルサイネージにおいて、「糖尿病の食生活」という項目で「①の血糖値が気になる人のためのプラスワンシート」を掲載し、閲覧した市民が希望すれば、プラスワンシートに従い、薬剤師が服薬指導等を行うなどの取り組みを実施しています。今後設置薬局を増設できれば、掲載内容もさらに充実させ、市民の健康増進に寄与したいと考えています。コロナ過となり、従来のような対面に寄らない食育・服薬指導も模索検討中です。	継続	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	●
		3	「食育月間」「食育の日」の啓発	健康政策課 母子保健課	毎年6月を食育月間、毎月19日を食育の日として啓発を行っています。	食育に関する講座の中や、ツイッターにより、食育月間・食育の日の周知を行いました。	食育に関する講座の中や、ツイッターにより、食育月間・食育の日の周知を行いました。	継続	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		4	食育コラボ～みんなで・は・は	読書振興課・図書館	乳幼児向けに歯科衛生士によるお話と図書館職員によるおはなし会を行います。成人向けには口腔機能の講座と関連本の紹介を行います。関連本や絵本の貸出も行い、お口の健康に関する個別相談の時間も設けます。	乳幼児向け講座を5館で開催しました。	乳幼児向け講座の開催に向けて働きかけましたが、コロナウイルス感染防止のため実施できませんでした。	継続	継続	中止	継続		●	●		●	●	●	●	●	●
		5	体育の日の事業	スポーツ振興課	体育の日の事業において、健康啓発等を実施しています。	令和元年10月14日に開催。新体力テスト、骨密度測定等を実施。参加人数835人。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体育の日の事業は中止。	継続	継続	中止	中止		●	●	●	●	●	●	●	●	●
		6	小学生メニューコンテスト	学校教育課 健康政策課	小学5・6年生からメニューを募集してコンテストを行い、入賞・入選作品メニューを市の小学校給食献立や食育推進事業に活用しています。	廃止	廃止	継続	完了・廃止	—	—			●							

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等	所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代									
							H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 〜 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を実現しよう	a 幼年期における望ましい食習慣の形成	1 離乳食講習会	母子保健課	離乳食に関する知識・情報の提供 ○会場 千里保健センター、中部保健センター、庄内保健センター ○回数 前期（こっくんクラス）・後期（かみかみクラス） 年24回ずつ実施。	こっくんクラス 実施回数 22回 参加者数 607人 かみかみクラス 実施回数 22回 参加者数 453人	こっくんクラス 実施回数 18回 参加者数 230人 かみかみクラス 実施回数 18回 参加者数 178人	継続	継続	継続	継続	●									
		2 幼児食講座	母子保健課	幼児食に関する知識・情報の提供 ○会場 千里保健センター、中部保健センター、庄内保健センター	実施回数 20回 参加者数 187人	コロナ感染拡大防止のため実施せず	継続	継続	中止	継続	●									
		3 「親と子の遊びのひろば」こぐま・いるかグループ	こども事業課	1歳6か月から3歳の子どもとその保護者を対象に、人権を尊重した保育を基本に遊び提供・情報提供を行っています。その中で、保護者同士が子育ての楽しさを実感し、悩みを出し合う場をもち、保育所とともに地域の中でつながっている子育てで支援をしています。	各地域子育て支援センターで、4回の連続講座として実施しています。 1歳6か月から2歳未満の子どもと保護者対象のこぐまグループと2歳から3歳未満の子どもと保護者対象のいるかグループに分けて実施しています。	各地域子育て支援センターで、4回の連続講座として実施しています。 1歳6か月から2歳未満の子どもと保護者対象の「こぐまグループ」と2歳から3歳未満の子どもと保護者対象の「いるかグループ」に分けて実施しています。	継続	継続	継続	継続	●									
		4 子育てに関する講座等の開催	こども相談課 子育て支援センター こども事業課	子育て支援センターでは親子・同年齢の子どもと一緒におやつを作り、作る楽しさを実感し、家庭でも親子のふれあう機会として知らせる「おやつ講座」を行っています。また、「センター講座」では子どもの育ちや健康・食育・かわり方について等の話を提供することで、保護者にとっての育児不安の軽減や子育てに関する情報を得る機会としています。	ほっぺでの手づくりおやつ講座 年2回 おやつ講座では作り方を教えてもらうだけでなく、食について技能員に相談する機会になっています。また0歳サークルひよびよでの離乳食紹介や1歳サークルわんわんでのおやつ紹介などでも技能員に相談できる機会になっています。地域支援センターでの手作りおやつ講座や離乳食紹介・おやつ紹介は令和元年はこども事業課で実施となります。公立こども園では、自園調理のある19施設で年1回のおやつ講座を実施しました。0歳サークルひよびよでの離乳食講習は適宜実施しています。おやつ講座では作り方を教えてもらうだけでなく、食について技能員に相談する機会になっています。また0歳サークルひよびよでの離乳食紹介でも技能員に相談できる機会になっています。	ほっぺでの手づくりおやつ講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。 自園調理のある19か所の公立こども園のうち15施設が実施しました。（他4施設は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）おやつ講座では作り方を教えてもらうだけでなく、食について技能員に相談する機会になっています。また0歳サークルひよびよでの離乳食紹介でも技能員に相談できる機会になっています。	継続	継続	継続	継続	●									
		5 給食・弁当時の指導	公立こども園	①食前食後の食事への感謝を指導しています。 ②食べ物を大事にすることを指導しています。 ③食事マナーを指導しています。 ④嫌いなものでも一口食べるなど、偏食改善を指導しています。 ⑤献立に使われた食材について話題にしています。	毎日実施。 食事前後のあいさつを通し、食べ物への感謝、食べ物を作ってくれる人への感謝、食べられることへの感謝を指導しました。給食の食材について話題にすること、配膳に関することで食への興味を引き出します。 また、箸の使い方や食前の手洗い、食後の歯磨きなど食に係わる場面での生活指導を実施しました。	毎日実施。 食事前後のあいさつを通し、食べ物への感謝、食べ物を作ってくれる人への感謝、食べられることへの感謝を指導しました。給食の食材について話題にすること、配膳に関することで食への興味を引き出します。 また、箸の使い方や食前の手洗い、食後の歯磨きなど食に係わる場面での生活指導を実施しました。	継続	継続	継続	継続	●									
			豊中市私立幼稚園連合会加盟・豊中市民間保育園連合会加盟保育園・豊中市認定こども園協議会加盟園	①食前食後の食事への感謝を指導しています。 ②食べ物を大事にし、残さず食べることを指導しています。 ③食事マナーを指導しています。 ④嫌いなものでも一口食べるなど、偏食改善を指導しています。 ⑤献立に使われた食材について話題にしています。	左記の内容とともに、配膳の準備の手伝いを毎日行い、食前の手洗い・うがい、食後の歯磨きを含めて指導しています。	食後は、うがいのみの指導とした園もある。	継続	継続	継続	継続	●									
6 摂食指導、栄養指導		あゆみ学園、しいの実学園 *令和元年度から児童発達支援センターに変更	①個々の摂食機能、食事の好みに合わせた食べ方、食べさせ方について、保護者に指導しています。 ②食に関する保護者からの相談にのっています。 ③保護者向けの食に関する講座を開催しています。	随時実施。	随時実施。	継続	継続	継続	継続	●										

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代											
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠 期)	幼年 期	少年 期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上		
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を実現しよう	a 幼 年 期 における望ましい食習慣の形成	7	給食	公立こども園	①こどもが、おいしく、安全に、楽しく食事をすることで、心身両面の発育を促しています。 ②季節の行事食を提供しています。 ③給食の配膳を児童が自ら行うように指導しています。	毎日実施。 安全でバランスのとれた給食を提供し、様々な食材を食べる機会を提供します。給食に使用する野菜の皮むき・すじ取り・ごますり・和え物を仕上げる・おにぎりを作る・おやつ作りなどを経験したり、食材を見る・触る（特に季節の野菜）、厨房の見学等を楽しむことで、食への興味を持てるようにしました。	毎日実施。 安全でバランスのとれた給食を提供し、様々な食材を食べる機会を提供します。給食に使用する野菜の皮むき・すじ取り・ごますり・和え物を仕上げる・おにぎりを作る・おやつ作りなどを経験したり、食材を見る・触る（特に季節の野菜）、厨房の見学等を楽しむことで、食への興味を持てるようにしました。	継続	継続	継続	継続		●										
				あゆみ学園、しいの実学園 *令和元年度から児童発達支援センターに変更	①障害特性に応じたメニュー、食形態の給食を提供しています。 ②園々に適した食形態への加工方法、食事介助について、保護者に体験していただいています。 ③共食体験等を通して、食べることを楽しいと感じる心を育んでいます。 ④食事マナーを体得する場としています。	毎日実施。	毎日実施。	継続	継続	継続	継続		●										
				豊中市私立幼稚園連合会加盟幼稚園・豊中市民間保育園連合会・豊中市認定こども園協議会加盟園	①和食中心のメニューを多くしています。 ②食材そのものの美味しさを知るようシンプルな調理も取り入れています。 ③希望する園児が、16時のおやつづくりに参加しています。 ④試食会とともに日常の給食に保護者が参加できる機会を設けています。	共通して①②④を大切に、無農薬野菜を活用するとともにバランスのとれたメニューを工夫しています。また給食当番、調理に関わる（野菜の皮むき・すじこ取り・ごますり・和え物を仕上げる・おやつ作りetc）、食材を見る・触る（特に季節の野菜）、厨房の見学等を実施。	コロナ禍のため給食試食会は実施できず。	継続	継続	継続	継続		●										
		8	集会時の指導	豊中市私立幼稚園連合会加盟幼稚園・豊中市民間保育園連合会加盟保育園・豊中市認定こども園協議会加盟園	①朝食をゆっくり食べてから登園するよう指導しています。 ②苦手なもので一口食べるよう指導しています。	行事にゆかりのある食べ物の紹介も大切に、指導にあたっては個人差をしっかりと把握して、自信につながるよう対応しています。	行事にゆかりのある食べ物の紹介も大切に、指導にあたっては個人差をしっかりと把握して、自信につながるよう対応しています。	継続	継続	継続	継続		●										
		9	給食の試食と、給食に関する講演会	豊中市私立幼稚園連合会加盟幼稚園・豊中市民間保育園連合会加盟保育園	保護者による給食の試食と、栄養士などによる講演会を開催しています。	年1回実施しています。	コロナ禍のためほとんど中止	継続	継続	縮小	縮小		●										

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代											
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上		
Ⅱ 生活リズムを築き、 バランスのとれた食生活を実現しよう	a 幼年期における望ましい食習慣の形成	10	保育、教育の中で、調理体験、イベントなどの取り組み	公立こども園	①栄養素について学んでいます。 ②クッキングを体験しています。	絵本や3つの食品群のポスターなどにより栄養素について知る機会があります。 菜園活動の収穫物によるクッキングなど年間を通じて随時実施しました。	絵本や3つの食品群のポスターなどにより栄養素について知る機会があります。 菜園活動の収穫物によるクッキングなど年間を通じて随時実施しました。	継続	継続	継続	継続		●										
				豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育園・ 豊中市認定こども園 協議会加盟園	季節の野菜や果物について学んでいます (講師：生産地の農協関係者)←削除	多くの園で、毎年自園で野菜の栽培・収穫をし、調理体験(年3回のところも)を実施し、作る楽しさや食材への興味、味わえた喜びを学んでいます。	コロナ禍のため、調理など中止	継続	継続	縮小	縮小		●										
		11	「食」に関する子育て講座	公立こども園(旧保育所)	こども園(旧保育所)給食をもとに、幼児食や手作りおやつ、食事の話題などの講習を各園の技能職員が行っています。	地域の子育て家庭を対象におやつ講座を年間19回実施しました。 家庭で作りやすいおやつの調理を実施しました。	地域の子育て家庭を対象におやつ講座を15回実施しました。	継続	継続	継続	継続		●										
	12	赤ちゃんサークル「ひよびよ」での離乳食講座	公立こども園(旧保育所)	こども園(旧保育所)給食をもとに、各園の技能職員が離乳食の講習を行っています。	地域の子育て家庭を対象に各園1回以上開催しました。	新型コロナウイルスの影響で、事業が中止になったこともあり、年に15回程度実施しました。1回の人数も制限しました。	継続	継続	継続	継続		●											
	b 少年の自立に向けた支援	1	子どもの居場所づくり文化クラブ「クッキング」 わくわく講座(月例講座)「親子クッキング」 「お菓子づくり」	児童生徒課 (少年文化館)	提案公募型委託事業として特定非営利活動法人北摂こども文化協会に事業委託。市内在住の児童生徒を対象に、専門講師が季節の果物や野菜をもとに、手作りおやつや食事の話題などの講習及び調理などさまざまな体験を積み重ね、食を営む基礎を育てています。また、「親子クッキング」では料理を通して親子のコミュニケーションを図ることを目的として実施しています。	「クッキング」実施回数34回 延べ参加者数150人。 「親子クッキング」実施回数6回 延べ参加者数65人。 「お菓子づくり」実施回数6回 延べ参加者数77人。	「クッキング」実施回数13回 延べ参加者数43人。 「親子クッキング」及び「お菓子づくり」は、新型コロナウイルス蔓延防止のため実施なし	継続	継続	継続	継続		●			●	●	●	●	●			
												2	一年生給食開始事前指導	学校給食課	新1年生の給食開始に伴い、栄養士・調理員及び学校給食従事者が、児童の給食への関心を高めるために学校を訪問し、配膳作業の補助を行っています。	小学校 38校で実施	配膳作業の補助を小学校 36校で実施 残り5校については各小学校で対応	継続	継続	継続	継続		●

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代												
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上			
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を実現しよう	b 少年・若い世代における食の自立に向けた支援	3	給食の試食と、給食に関する講演会	学校給食課、各小学校PTA	保護者による給食の試食と、栄養教諭などによる講演会を開催しています。	小学校37校で実施	緊急事態宣言解除後に、4校のPTA団体の参加がありました。	継続	継続	縮小	縮小			●		●	●	●						
		4	学校給食週間	学校給食課	「全国学校給食週間」と定められた1月24日～30日に、各地の郷土料理や世界の料理などを取り入れた特別の献立を出すことにより、改めて食に感謝する気持ちや食の大切さを考える取組みを行っています。	全小学校 41校で実施	全小学校 41校で実施	継続	継続	継続	継続			●										
		5	児童の社会見学の受け入れ	学校給食課	学校調理員、栄養教諭との交流を深め、給食ができるまでを見学することで関心を高めています。	小学校5校を受け入れ	小学校3校を受け入れ	継続	継続	継続	継続			●										
		6	学校給食センター職員による学校訪問	学校給食課	学校給食センター職員が市内の公立小学校を訪問し、児童を対象に給食の話をしたり一緒に給食を食べたりすることで、交流を図っています。	訪問小学校数・・・41校（4,731名） 実施回数・・・71回 （単独調理校を含む）	新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、学校訪問なしとなりました。	継続	継続	中止	縮小			●										
		7	小・中学校における指導体制の充実	学校教育課	順次配置されている栄養教諭などを中心に食育を推進するとともに、教職員を対象にした食育に関する研修会を開催するなど食育の重要性に対する教職員の意識を高め、理解を深めるよう取り組みます。	栄養教諭などを中心に食育を推進するとともに、教育センターと連携し教職員（栄養教諭・学校栄養職員含む）の研修会を実施する等、食育の重要性について教職員の意識を高め、理解を深めるよう取り組みました。	栄養教諭などを中心に食育を推進するとともに、食育に関する研修の周知や食育に関する資料配布等の情報提供を行うことで、食育の重要性に対する教職員の意識を高め、理解を深めるよう取り組みました。	継続	継続	継続	継続			●										
		8	豊中市原田南学校給食センターの整備（原田・照部学校給食センターの運営）	学校給食課	安心、安全なおいしい給食を提供し、また学校給食に関する情報を発信する機能を備えた原田南学校給食センターの整備をめざす。	令和元年9月稼働	完了	完了・廃止	—	—	—			●										
		9	給食センター食育イベント	学校給食課	少年期の子どもと保護者に給食センターで親子クッキング、センター探検隊を行い、給食の大切さや理解を深めてもらいました。	パワーポイントを使用し、給食センターでの親子クッキング、センター探検隊を行い、給食の大切さや理解を深めてもらいました。 親子クッキング・・・3日間開催、30組、63人 探検ツアー・・・2日間開催、328人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため非常事態宣言が発出されたことに伴い4・5月と臨時休校となりました。授業日数減を補うため7・8月に授業日数の追加となりました。このことに伴い、親子クッキング、探検ツアーの開催を中止としました。	継続	継続	中止	縮小			●		●	●	●						

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代												
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期（妊娠期）	幼年 期	少年 期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上			
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を実現しよう	○ 健康状態にあった食育の推進	1	アレルギー講演会	母子保健課	専門医師がぜん息・アトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患について講話を行っています。また必要に応じ保健指導を行っています。	3回開催、参加者数延123人	コロナ感染拡大防止のため実施せず	継続	継続	中止	継続	●	●	●										
		2	両親教室	母子保健課	初妊婦とそのパートナーを対象に、沐浴実習、妊婦体験、各種サービスの紹介等を行っています。隔月に1回。土曜日の午前・午後を実施しています。（大阪府助産師会に委託、男女共同参画推進センターと共催で実施）	12回開催、参加者数延1,383人（693組）	6回開催、参加者数延70人（36組） コロナ感染拡大防止のためR3年1月から3月オンライン開催	継続	継続	継続	継続	●												
		3	マタニティークラス	母子保健課	妊娠中の過ごし方について助産師・歯科衛生士・栄養士が講話と実習をします	11回 102人	9回 87人	継続	継続	継続	継続	●												
		4	マタニティークッキング	母子保健課	妊娠中の食事と離乳食についての簡単な調理実習と試食。	5回 62人	コロナ感染拡大防止のため実施せず	継続	継続	中止	継続	●												
		5	ほのぼのママ教室	市立豊中病院栄養管理部	ほのぼのママ教室の3回シリーズの内1回で「食事バランスガイド」による妊娠中の食品摂取の目安及び、鉄分・カルシウムの不足予防などの理解を深めています。	最新情報をとりいれた講義を実施、リラックスした雰囲気での妊娠中の食事について知ってもらうことができました。 開催回数9回。参加人数41名	コロナ禍のため教室はオンライン開催に変更となりました。 「妊娠中の食事」の情報提供は、WEB媒体で継続しております。	継続	継続	縮小	縮小	●												
		6	メタボ予防お料理教室	健康政策課	メタボリックシンドロームなど生活習慣病予防に焦点をあてた調理実習。	廃止	廃止	継続	完了・廃止	—	—						●	●	●	●	●	●		
		7	地区健康教室（出前健康教室）	健康政策課	健康に関するご希望のテーマを保健師、栄養士、歯科衛生士等が地域の会場に出向き、講演します。	健康教室 56回 延1,890人	健康教室 9回 延105人	継続	継続	継続	継続						●	●	●	●	●	●		

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代									
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を実現しよう	c 健康状態にあった食育の推進	8	創造活動（適応指導教室）プログラム「クッキング」	児童生徒課 （少年文化館）	不登校児童生徒を対象に、専門講師が季節の果物や野菜をもとに、手作りご飯や食事の話などの講話及び野菜の栽培、自家栽培による収穫物を使っでの調理などさまざまな体験を積み重ね、食を営む基礎を育てています。	庄内館は第1・3・5水曜 千里館は第1・3金曜に実施	庄内館は第1・3・5水曜に実施	継続	継続	継続	継続			●							
		9	公民分館活動への支援	中央公民館 蛸池公民館 庄内公民館 千里公民館	公民分館による春秋講座運営に際して、情報提供や指導助言を行っています。	「そば打ち体験」等、2分館にて3講座3回実施し、61人の方が参加されました。	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2年度に実施した分館の春秋講座は、67講座から14講座へと前年度に比べて約1/5に激減しており、食育関係の講座も実施されていない。	継続	継続	中止	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		10	糖尿病教室	市立豊中病院栄養管理部	糖尿病教室の5回シリーズの内1回で「糖尿病食事療法」を開催しています。	担当者会議で振り返りを行い、充実した内容で開催を重ねることができました。 開催回数 48回。参加人数179名	コロナ禍のため対象者を入院患者さんに限定し開催しました。担当者会議で振り返りを行い、充実した内容で開催を重ねることができました。 開催回数 42回。参加人数114名	継続	継続	縮小	縮小				●	●	●	●	●	●	●
		11	慢性腎臓病教室	市立豊中病院栄養管理部	慢性腎臓病教室の4回シリーズの内2回で「慢性腎臓病の食事療法の実際：総論」「慢性腎臓病の食事療法の実際：各論」を開催しています。	医師と管理栄養士の講義を聞くことができるため、動機づけや意義を強化できる教室にすることができました。患者アンケートを実施、講義内容に反映させています。 開催回数 6回。参加人数53名	コロナ禍のため、開催見送りしました。	継続	継続	中止	縮小					●	●	●	●	●	●
		12	心臓病教室	市立豊中病院栄養管理部	心臓病教室の2回シリーズの内1回で「心臓病の食事について」を開催しています。	管理栄養士からは食事の講義を、他職種からも療養に必要な講義をうけていただくことで、患者さんの療養意識を高める機会をつくることができました。 開催回数 1回 参加人数59名	コロナ禍のため、対照者を入院患者さんに限定しました。講義についてはDVD媒体を作成し、そちらを視聴していただきました。	継続	継続	縮小	縮小					●	●	●	●	●	●
		13	とよなかがんサロン	市立豊中病院 がん相談支援センター	がん患者さんとその後家族を対象にミニレクチャー「がんを予防する食事・進行を抑える食事とは」と談話会を開催しています。	食事の話に関しては不定期開催となり予定が立たないため、食育事業としては削除。	食育事業としては削除	完了・廃止	—	—	—				●	●	●	●	●	●	●
		14	とよなか倶楽部（糖尿病患者の会）	市立豊中病院栄養管理部	糖尿病患者の会の一活動として、糖尿病食の講話及び調理実習を行い、糖尿病食への理解を深めています。	コロナ禍のため、例年開催の料理講習会は見送りしました。講習会の料理レシピについて、紙面媒体を作成して、情報提供を行いました。	コロナ禍のため料理講習会やその他の集いは見送りしました。コロナ禍の糖尿病の食事療法の工夫について、紙面媒体で情報提供を行いました。	継続	継続	縮小	縮小					●	●	●	●	●	●

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況					対象となる年代									
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	
Ⅱ 生活リズムを整え、 バランスのとれた食生活を実現しよう	d 調理技術や食に関する知識の習得	5	蛭池公民館 健康づくり推進事業	蛭池公民館	食育の推進、生活習慣病予防・改善、介護予防のための講座・講習会などを実施します。	公民館事業として4に統合	公民館事業として4に統合	完了・ 廃止	—	—	—		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		6	庄内公民館 健康づくり推進事業	庄内公民館	食育の推進、生活習慣病予防・改善、介護予防のための講座・講習会などを実施します。	公民館事業として4に統合	公民館事業として4に統合	完了・ 廃止	—	—	—		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		7	千里公民館 健康づくり推進事業	千里公民館	食育の推進、生活習慣病予防・改善、介護予防のための講座・講習会などを実施します。	公民館事業として4に統合	公民館事業として4に統合	完了・ 廃止	—	—	—		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		8	男の生活力養成講座	人権政策課	（指定管理者（一財）とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理） 両親教室では男性の育児参加を呼びかけます。父親と子どもの料理教室では、親子と一緒に料理をつくることで料理の楽しさと健康への関心を深め、男性の育児参加、家事参加を呼びかけます。	指定管理事業として父親の育児参加を支援する「両親教室」を健康増進課と共催で実施しました。 ・実施回数12回 ・参加者1,358人（うち男性669人）	「両親教室」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催となり、共催事業として実施できませんでした。	継続	継続	縮小	拡充					●	●	●	●			
		9	男の料理教室	人権政策課	（指定管理者（一財）とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理） 父親と子どもの料理教室を開催しています。親子と一緒に料理をつくることで料理の楽しさと健康への関心を深め、男性の育児参加、家事参加を呼びかけます。	（今年度は実施しませんでした） H30も実施なし、H29は継続	（今年度は実施しませんでした）	—	—	—	—		●		●	●	●	●				
		10	男性の料理教室	豊中市社会福祉協議会	（CSW設置事業（市補助事業）の1つとして実施） 男性の食育や自立を目的に実施しています。			完了・ 廃止	—	—	—					●	●	●	●	●	●	

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代												
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上			
Ⅲ おいしく、楽しく、食事をしよう	a 交流を深める場や食事をする機会の提供	7	ひとり暮らし高齢者の会食会	豊中市社会福祉協議会	(団体自主事業) みんなで会食をすることで、孤立感を防ぎ、仲間作りを行っています。	38校区 291回/8,606人	22校区 109回 2,889人 コロナのため、会食会という形はとれず、テイクアウト方式や配食で対応し、つながりを維持。	継続	継続	継続	継続												●	●
		8	ミニデイサービス	豊中市社会福祉協議会	(市補助事業) 虚弱高齢者を対象に手作りミニデイサービスを実施しています。食育に関する相談も行っています。	5校区 77回 1,821人	2校区 7回 69人 コロナの影響で活動できず、実施減	継続	継続	継続	継続												●	●
		9	子ども食堂	豊中市社会福祉協議会	(子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業) 子どもの生活習慣づくりなど、孤食の予防と居場所づくりなど、食事の提供により健やかな子どもの成長と地域のセーフティネットの体制を図る。	(定期開催型) 5校区43回/985名 (イベント型) 5校区6回/442名 (福祉施設・民間組織・社協共催) 11回/255名	(定期開催型) 5校区17回/1,024名 (福祉施設・民間組織・社協共催) 8回/88名 (和居韓居子ども食堂 5回)	拡充	継続	継続	継続			●										
		10	小学校との交流	老人クラブ連合会	(団体自主事業) 蛍池小学校花壇に野菜や花を植えて学習の教材として提供しています。じゃがいも、さつまいも堀りを児童の皆様にいただいています。毎年8月には「終戦記念日」前後に当時をしのいで「すいとん」を作り、500人分を用意します。中身のなす、じゅうはちささげ、ねぎ等は学校花壇の畑で出来た野菜を使用します。	各単位クラブにおいて、実施しているところもありますが、具体的な数については把握しておりません。	新型コロナウイルスの影響で中止	継続	縮小	中止	継続			●								●	●	
		11	就航都市料理講座	空港課、公民館	大阪国際空港就航都市との交流事業。郷土料理や地元の食材を使用した料理を作り、食の楽しさを学んでいただくとともに、食を通じてコミュニケーションを図っていただいています。	実施回数1回 奄美群島・徳之島町料理講座(蛍池公民館) 2/6 参加者16人	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催せず	継続	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	●			

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況					対象となる年代										
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 へ(妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上		
Ⅲ おいしく、楽しく、食事をしよう	b 楽しい食事の促進	1	地域教育協議会 (すこやかネット)	学び育ち支援課 (旧生涯学習課)	市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。	各校区の事業に、のべ21,749人の参加がありました。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、開催規模の縮小や中止により開催数や参加者数が例年より減少しました。各校区の事業に、のべ3,559人の参加がありました。	継続	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	●	
		2	地域子ども教室	学び育ち支援課 (旧生涯学習課)	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。放課後子ども総合プランに基づき、放課後こどもクラブと連携し、子どもの居場所づくりの充実に取り組みます。	のべ1,899回実施、80,958人の子どもの参加がありました。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、開催規模の縮小や中止により開催数や参加者数が例年より減少しました。のべ420回実施、11,122人の子どもの参加がありました。	継続	継続	継続	継続				●		●	●	●	●	●	●	
		3	青少年自然の家主催事業 (宿泊事業)	社会教育課	市内の青少年を対象に、自然とのふれあい、人とのふれあいを通じて、自主性、協調性、創造性を養い、友情を培う場とします。(指定管理者に委託実施)	主に小学生や、家族グループを対象とした野外活動の中で、薪や炭を使った野外炊事や、季節感を持ったメニューの提供に取り組みしました。 対象別・実施内容(参加人数) ○少年期 ジュニアキャンプ(24人)、キャンピングスクール(38人)、わっばるキッズ(281人) ○家族・グループ等 オープンフェスタ(春319人、秋328人)、(120人) ○青年期 ユースチャレンジキャンプ(9人)	主に家族グループを対象とした野外活動の中で、薪や炭を使った野外炊事や、季節感を持ったメニューの提供に取り組みしました。 対象別・実施内容(参加人数) ○家族・グループ等 オープンフェスタ(秋81人)、森の学校(11人)、防災キャンプ(31人) ○青年期 ユースチャレンジキャンプ(9人)	継続	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	●	
		4	体験型食育推進事業 「わくわく食育プロジェクト」	学校教育課	わくわく食育プロジェクト 「國小連携親子料理教室」 「小学生親子料理教室」 「中学生食育教室」の開催	わくわく食育プロジェクト 「小学生親子料理教室」2回 開催 「中学生食育教室」1回 開催	完了・廃止	継続	完了・廃止	—	—		●	●									

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等	所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代											
							H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上		
Ⅴ 歯や口の健康を維持・増進しよう	a 歯科疾患の予防	1	①「にこりちゃん歯科健診」 ②「パパ・ママ歯科相談」	母子保健課	1歳6か月児健診の結果ハリスクと判定された幼児とその保護者を対象に、個別相談や健診を、3会場で実施しています。	①「にこりちゃん歯科健診」22回 470人 ②「パパママ歯科相談」22回 141人	①「にこりちゃん歯科健診」4回 88人 ②コロナ感染拡大防止のため実施せず	継続	継続	継続	継続		●			●	●	●				
		2	歯科健診時の保健指導	母子保健課	歯科医師や歯科衛生士による相談や保健指導を行っています。	歯科医師や歯科衛生士による相談や保健指導を行いました。	歯科医師や歯科衛生士による相談や保健指導を行いました。	継続	継続	継続	継続		●			●	●	●				
		3	歯科健診の実施	こども事業課、 学校教育課	虫歯の早期発見、受診勧告を目的とした歯科健診を実施しています。	全園児に実施しました（年1回）。	全園児に実施しました（年1回）。	継続	継続	継続	継続		●	●								
				豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育園・ 豊中市認定こども園協 議会加盟園	虫歯の早期発見、受診勧告を目的とした歯科健診を実施しています。	毎年5～6月にかけて歯科健診を実施し、「健診結果」と「ほけんだより」で定期受診、早期治療を促しています。	9月実施園もあります。	継続	継続	継続	継続		●									
		4	歯みがき指導	公立こども園各保育所、 豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育園・ 豊中市認定こども園協 議会加盟園	昼食やおやつの後に行う年齢に応じた歯みがき指導を行っています。	毎日、昼食後やおやつ後の歯磨き指導をしています。また、定期的に「ほけんだより」の活用や看護師による保健指導の園もあります。	飛沫防止に配慮して実施	継続	継続	継続	継続		●									
		5	歯科健診、歯磨き指導	あゆみ学園、しいの実学園 *令和元年度から児童発達 支援センターに変更	①歯科健診 ②歯科衛生士による歯磨き指導 ③保護者への講話、相談対応 ④給食後の歯磨き ⑤保育中での歯磨き指導	①児童発達支援事業所あゆみ 1回、児童発達支援センター 2回 ②児童発達支援センター 1回 ③随時実施 ④毎日実施 ⑤随時実施	①児童発達支援事業所あゆみ 1回、児童発達支援センター 2回 ②児童発達支援センター 1回 ③随時実施 ④毎日実施 ⑤随時実施	継続	継続	継続	継続		●									
		6	お口の健康づくり講習会の普及	老人クラブ連合会	（団体自主事業） お口の健康づくり「ごっくん・にっこり体操」の普及のためDVDの配布	各単位クラブにおいて、実施しているところもありますが、具体的な数については把握しておりません。	新型コロナウイルスの影響で中止	継続	継続	中止	継続										●	●
7	歯の保健巡回指導	（一社）豊中市歯科医師会、 豊中市学校歯科医会	児童が歯の健康に関する知識と関心をもち、歯の健康の維持と病気の予防を実践できる能力を身につけることを目的とし、歯科衛生士専門学校の協力のもと、2年サイクルで市立全小学校に保健巡回指導を実施しています。	歯科衛生士専門学校6校により、小学校22校にて実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止	継続	継続	中止	中止		●											

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代											
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期（妊娠期）	幼年 期	少年 期	16 〜 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上		
Ⅴ 歯や口の健康を維持・増進しよう	b 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発	1	すくすくよい歯の教室	母子保健課	乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発（講話・健診）。3会場を実施しています。予約制。13年度より内容を見直し、1回2日制に変更しましたが、15年度より、内容を維持しつつ、受講者の利便性を考え、1回1日制に変更しました。	年27回 517人	年14回 205人	継続	継続	継続	継続	●											
		2	「歯や口の健康づくりハンドブック」	健康政策課	歯や口の健康づくりについて、介護予防を中心におおむね壮中高年期を対象に情報提供と普及啓発をおこないます。	中高年期を中心とした地域教育活動で活用。地域包括支援センターや、健康づくり推進員会・老人会集会などで配布。 豊中市歯科健康診査や後期高齢者医療歯科健康診査実施の歯科医院に配布し、保健指導に活用。 「歯や口の健康づくり教室」受講者への配布。	中高年期を中心とした地域健康教育活動等で配布し活用。 豊中市歯科健康診査や後期高齢者医療歯科健康診査実施の歯科医院に配布し、保健指導に活用。 「歯や口の健康づくり教室」受講者への配布。妊婦を対象とした保健事業でも配布。転入手続き時にも配布。 年間計約10,000冊を配布	継続	継続	継続	継続					●	●	●	●	●			
			「歯や口の健康づくり教室」	健康政策課	30歳以上の市民を対象に、歯や口の健康づくりについて学びます。歯周病菌の活動度や口腔機能を体験しながら検査や機器で調べます。歯周病についての個別指導や、集団での口腔機能訓練を兼ねた音楽療法等を行います。	中部保健センター・千里保健センター・庄内保健センターで各2回開催。 歯周病進行予防コース29名、口腔機能低下予防コース75名計104名受講。	新型コロナ禍での開催のため、人数の制限や受付時間を設定等の感染予防対策を講じて開催。 中部保健センター・千里保健センター・庄内保健センターで計4回開催。 歯周病進行予防コース14名、口腔機能低下予防コース22名計36名受講。	新規	継続	継続	継続						●	●	●	●	●		
		3	親子でかむかむクッキング	母子保健課	よく噛んで食べるための話と親子での調理実習	完了・廃止	完了・廃止	完了・廃止	—	—	—		●			●	●	●					
		4	よい歯の集い（令和2年度より「口とからだの健康教室」に名称変更）	（一社）豊中市歯科医師会、 豊中市学校歯科医会	口腔衛生の啓発を目的に、歯と口の健康週間（6月4日～10日）にちなんで、小学校を会場に、啓発イベント、学校歯科医による講演、歯科医を講師とする特別授業参観等を実施。	北条小学校で開催。 総来場者数1,350人。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止	継続	継続	中止	中止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		5	よい歯の高齢者8020表彰	（一社）豊中市歯科医師会	80才以上で20本以上歯のある市民を対象に公募。29年度より豊中市立文化芸術センターに会場を変更し、受賞者を一同に会し表彰式を開催しています。	受賞者210名	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、表彰式典は中止としたが、郵送による表彰をおこなった。受賞者124名	継続	継続	縮小	縮小												●
		6	よい歯のコンクール	（一社）豊中市歯科医師会	大阪府主催の「全大阪よい歯のコンクール」の地区審査会を母子保健課と協力し、3歳半健診を受診した幼児と保護者を対象にコンクールを実施しています。	豊中市医療保健センターにて豊中市地区2次審査を行い、3組の地区代表を選出した。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止	継続	継続	中止	中止		●										
		7	豊中市民健康展	（一社）豊中市歯科医師会	豊中市医師会・豊中市薬剤師会とともに主催。歯科ブースでは歯科健診、歯磨指導、フッ素塗布などを実施しています。	歯科ブースでの総のべ来場者数は1,821名	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止	継続	継続	中止	中止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

[illegible]

基本目標	基本方針	事業等		所管	内容	令和元年度 実績	令和2年度 実績	実施状況				対象となる年代											
								H30	R元	R2	R3 (予定)	胎児期 (妊娠期)	幼年 期	少年 期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上		
Ⅵ 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう		8	技能員研修会	こども事業課	教育・保育における子どもの安全と環境整備を考え、環境保全・食育に関わる研究の推進に取り組んでいます。	技能長会議等を活用し「献立検討」「研修企画」「技能員手引書作成」「レシピ集作成」の4つのグループに分かれ、公立こども園の自園調理給食のさらなる充実に向けて活動しました。	技能長会議等を活用し「献立検討」「研修企画」「技能員手引書作成」「レシピ集作成」の4つのグループに分かれ、公立こども園の自園調理給食のさらなる充実に向けて活動しました。	継続	継続	継続	継続		●										
		9	職員への教育	豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市認定こども園協議会加盟園	職員が終礼時などに、給食献立に関連する栄養・文化・歴史等について調べ発表しています。	園内研修や会議の機会に、野菜の栽培方法や調理方法の情報交換をおこないます。	園内研修や会議の機会に、野菜の栽培方法や調理方法の情報交換をおこないます。	継続	継続	継続	継続		●										
		10	豊中市学校歯科医会 研修会	豊中市学校歯科医会	幼・少年期のさらなる健康増進に寄与するため、学校歯科医師が学校保健活動でより良い指導・助言を行うのに必要な研修を受講できるよう環境を整えている。	全国学校歯科保健研究大会に参加（テーマ「学習指導要領改訂に伴う学校歯科保健における主体的・対話的で深い学びの実現」）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止	継続	継続	中止	継続		●	●	●								
	b 地域や関係団体等の活動支援や連携促進	1	健康づくり推進委員会への支援	健康政策課	活動への交付金の支払、講師派遣、活動情報の提供などを行っています。	6校区にて食育に関する健康教室を実施。また各イベントへの出展の際、健康づくりの視点より食に関するチラシの配布やパネル掲示を行いました。	実施なし	継続	継続	—	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		2	子育てサークルの育成	こども相談課 子育て支援センター	「ほっぺクラブ」は地域の人材を活用し子育てボランティアの育成・支援を行い、その力を地域に広げています。	オリーブの会 8回 えくぼの会 12回	オリーブの会 3回 ※えくぼの会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動休止	継続	継続	継続	継続		●										
		3	子育て・子育てネットワークづくり	こども相談課 子育て支援センター	地域子育て支援センター、地域支援保育士が中心になってコミュニティーソーシャルワーカーとともに各小学校区の地域活動を支援するために、関係機関や団体との連携を図りネットワークづくりを進めています。	全小学校区で開催しました。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全41校区中13校区での開催となりました。	継続	継続	継続	継続		●										
		4	公民館登録グループ活動支援	中央公民館、 蛸池公民館、 庄内公民館、 千里公民館	①料理グループなどに活動場所の確保を行っています。 ②グループ活動成果の社会還元として、グループ体験講習会への支援および公民館講座への講師登用を行っています。	料理活動に取り組む登録グループが行う実践活動に対する支援を行いました。	料理活動に取り組む登録グループが行う実践活動に対する支援を行いました。	継続	継続	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		5	男女共同参画推進活動への支援	人権政策課	（指定管理者（一財）とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理） グループ・団体活動の情報収集・提供、自主グループ活動育成・支援、グループ活動活性化のための講座の開催、すてっぷ登録団体助成金交付、グループ活動リーダー養成、ワークスペース・機器等の提供、交流ネットワークの機会提供、ネットワーク協議会の組織化などを行っています。	（今年度は実施しませんでした） H30から実施なし。H29時点では継続）	（今年度は実施しませんでした）	—	—	—	—				●	●	●	●	●	●	●	●	

5. 食育推進貸出グッズ一覧

貸し出しを希望される方は、健康政策課 栄養士（6858-2879）へお問い合わせください。
使用目的によっては、貸し出しをお断りする場合があります。ご了承ください。

グッズ名、(所管)	概要
食育のぼり・旗 (健康政策課)	食育シンボルマーク・キャッチフレーズの入ったのぼりと旗。  のぼり : 50本 ポールつき (縦約 150cm ×横約 45cm)  旗 : 5枚、ひもつき (縦約 90cm×横約 160cm)
食育ジャンパー (健康政策課)	食育シンボルマーク・キャッチフレーズの入ったジャンパー (50枚) (色 : ピンク、素材 : ナイロン) イベント等で、スタッフジャンパーとしてお使いください。  背面  前面

グッズ名、(所管)	概要
豊中市食育推進計画 パネル (健康政策課)	食育推進計画概要版 (B3,カラー) 12枚1組 * 第3期豊中市食育推進計画の概要がわかるパネルです。イベントや講座のときの展示用です。
お口の健康づくりパネルシアター (母子保健課)	『にこりちゃんとぴかりくんの大冒険』 * 「カムカムの街」や「おやつの街」などいろいろな街を通りにこりちゃんとぴかりくんが探検をして学びながら、丈夫な歯を持つ元気な子どもの国に向かって進んでいくストーリーです。 ・ パネルシアター絵人形 ・ パネルシアター ステージ ・ 台本 ・ 演じ方DVD ※ 「にこりちゃん・ぴかりくんの大冒険」作成希望の方もご連絡ください。
そのまんま料理カード (健康政策課)	・ ちょっぴりごちそう編 ・ 食事バランスガイド編 ・ 3皿でバイキング編 ・ 菓子飲み物カード (群羊社) * 実物大の料理カードです。重たくないので、持ち運びしやすいです。料理を例示しながらお話しするときに使っています。



グッズ名、(所管)	概要
食事バランスガイド掛け図 (母子保健課)	縦約 1 0 0 cm ×横約 1 2 0 c m 布タイプ  * バランスガイドについて説明するときに使います。大きいサイズなので、講義のときなどに使うことができます。巻いて持ち運びすることができます。
食育エプロン (母子保健課)	エプロンシアター 「早ね早おき朝ごはん」 ～生活習慣からはじめる食育～ 演じ方 DVD 付 (メイト)  「味覚を育てる食育エプロン」 ～味覚・歯と口の衛生～ (メイト) おいしく楽しく食べる ためのお口の健康づく りについてのお話です  * エプロンのポケットから色々なものを取り出して、エプロンにはりつけたりしながら話します。一人で劇のように演じることができます。幼児向けのお話に向いています。

グッズ名、(所管)	概要
まめつまみセット (母子保健課)	セットの内容 (6 セット) ・ 塗箸 1 ・ 割り箸 1 ・ 器 4 ・ 小豆 30g ・ 大豆 30g ・ スーパーボール 25 個 セットの他に、・キッチンタイマー 2 個 * まめつまみゲームができます。豆などを箸で器から器にうつし、制限時間内に何個うつすことができたかをみるゲームです。盛り上がること間違いなし！ 
私たちのからだをつくる食べ物のはなし (母子保健課)	パワーポイント資料 * 3 色栄養などについて学ぶことができます。小学校高学年向け、4 5 分くらいの講座に使えるシナリオつき。アニメーションを多用しているので、楽しく講座ができます。C D-ROM でお貸ししますので、全部または一部コピーして使ってください。 
お口の体操人形けいすけ君 (母子保健課)	・ 取り外せる歯や動く舌がついている人形です。  * 舌や口唇の体操などを指導する際に使います。
よい歯のつどいカルタ (母子保健課)	B 4 サイズラミネート 読み札 5 0 枚、取り札 5 0 枚 * 平成 2 1 年度に庄内西小学校で行われた「よい歯のつどい」に展示された庄内西小学生作のカルタです。 ひらがなの読めない子どもでも取れるように、読み札の裏側に取り札と同じ絵を印刷しています。 

グッズ名、(所管)	概要
はてなボックス (学校給食課)	* クイズをしながら食育 カードを入れると？ボックスの中で くるとひっくり返り、答えが出て きます。 
紙芝居 (学校給食課)	* 紙芝居 A2 サイズの手づくり紙芝居 15 種類あります。  けんいち君とまさお君 のふたごの兄弟が、お皿に のって野菜の国へ行きました。 そこで人参君や玉ねぎ 君の話を聞き、今まで野菜 が嫌いによくカゼをひい ていたまさお君も、がんば ってたべるようになり元 気になりました。 ・ 太郎君のむし歯 ・ 牛乳のおはなし ・ 食べもの大行進 ・ はな子さんの運動会 ・ ケンちゃんのぼうけん ・ ステップ ララちゃん ・ 牛乳をのもう ・ なんでも博士のロボット ・ 行こう！栄養の国へ ・ 楽しい給食 ・ まほうのサラスケ君 ・ みんな なかよし ・ 王子様の旅 ・ 栄養ってなあに？ ・ あさごはんを食べよう
とよっぴー（豊肥） (公園みどり推進課)	3 kg・10kg * 「食の循環」に関する環境教育 (食育) 授業などに使うことができ ます。 

グッズ名、(所管)	概要
緑化用バーク (公園みどり推進課)	「剪定枝チップ」に少量の「とよっぴー」を混合して堆肥にしたもので、菜園・花壇等の土壌改良材として使用できます。 公益活動を目的とする団体が所有・管理する施設や、公共団体が設置・管理する施設等に年間計画に基づき配付します。 
食品ロス関係 (パネル、冊子、絵本) (減量計画課)	・パネル(食品ロス関係)・・・5枚 ・冊子「食品ロス・ゼロハンドブック vol.2」 ・・・貸出用 50 部、配布用 50 部 食品ロスの基礎知識、環境部やその他の取り組みなどを掲載しています。 (内容) 1. 食品ロスってなに 2. 賞味期限?消費期限? 3. やってみませんかフードドライブ 4. 地域のこども食堂の紹介 5. 豊中エコレシピコンテスト ・親子でわくわくエコクッキング など ・絵本「きょうのきゅうしょくな～にかな」 ・・・貸出用 50 部、配布用 50 部 食品ロス削減のための啓発の 1 つとして、保育所・幼稚園の年長児を対象にした絵本を作成しました。  

グッズ名、(所管)	概要
食育推進のための安全安心ハンドブックⅢ(冊子, パネル) (健康政策課・衛生管理課)	食中毒を予防して安全で安心な食育活動を継続的に行っていただくために作成しました。 地域のお祭りや、イベントなどで模擬店をしたり、調理実習をするときなどに活用していただくため配布します。 (配布数は応相談) ハンドブックパネル (B3,カラー) 20枚 1組 手洗いの方法、調理器具の洗い方など、必要な部分だけ掲示することも可能です。
消費者協会食育パネル (とよなか消費者協会)	・なにわの伝統野菜って? (B1サイズパネル 2枚) ・大阪特産物カード (A3サイズ 22枚) ・地産地消の推進 (A1サイズパネル 1枚) ・大阪エコ農産物とは (A2サイズパネル 1枚) ・なにわの伝統野菜について (A2サイズパネル 1枚) ・日本各地の郷土料理 (A3サイズ) なにわの伝統野菜って? → 地産地消の推進→ 日本各地の郷土料理 ↑ 大阪特産物カード ↑ * イベント等で展示することができます。

グッズ名、(所管)	概要
我が家の料理レシピパネル (とよなか消費者協会)	A 3 サイズラミネート 5 3 枚 * とよなか消費者協会会員が我が家の自慢の料理を持ちよって試食し、写真とレシピをパネルにしました。イベント等で展示することができます。 
まるごとおいしい食育推進ハンドブックパネル (とよなか消費者協会)	A 3 サイズラミネート 2 4 枚 * まるごとおいしい食育推進ハンドブックをパネルにしました。イベント等で掲示することができます。季節ごとのメニュー、お手軽料理、豊中市内の食育実践のヒントなどが載っています。 
手洗いチェッカー (衛生管理課)	専用のローションを手に塗り込み、通常の手洗いを行います。洗った手をブラックライトにかざすと、洗い残した部分が白く浮かび上がります。  汚れの残りやすい箇所を目で見て知ること、楽しみながら正しい手洗いの方法が学べます。 スタンド型の手洗いチェッカーを新たに購入し、貸し出ししています。  サラヤ株式会社ホームページより引用

グッズ名、(所管)	概要
フードモデル (健康政策課)	実物大の食玩。食品の中に含まれる砂糖・油・塩の量が目で見て分かります。とても軽いので、持ち運びも容易です。 ①砂糖に気を付けようシリーズ (3 種類) …缶コーラ、缶コーヒー(加糖)、オレンジジュース 砂糖や油の量が一目瞭然！ ②油に気を付けようシリーズ (3 種類) …ポテトチップス、チョコレート、クロワッサン ③塩に気を付けようシリーズ (3 種類) …インスタントヌードル、フライドポテト、ハンバーガー 表示カードはこども向けと大人向けがあり、裏返せば対象年齢に合わせた内容になります。

グッズ名、(所管)	概要
フードモデル (健康政策課)	実物大の食玩。シニア編と働き盛り編。食品の中に含まれる塩・油の量が目で見て分かります。 ①塩分はどれくらい？シニア編（３種類） ・・・みそ汁、野菜のごった煮、梅干し 展示に便利な A4 サイズの POP 付き！ ②脂質と塩分はどれくらい？働き盛り編（１種類） ・・・鶏のから揚げ

令和元年度（2019 年度）及び令和 2 年度(2020 年度)

豊中市食育推進計画年次報告書

令和 4 年（2022 年）3 月

豊中市 健康医療部 健康政策課

〒561-0881 豊中市中桜塚 4-11-1

TEL 06-6858-2879 FAX 06-6152-7328